

第8回 校舎第2回増築



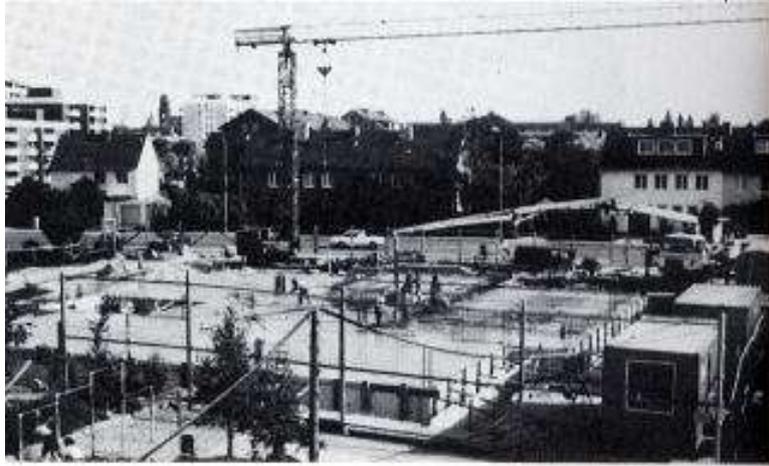
手前のオレンジ色壁の校舎が第2回増築部（旧校舎にある写真より）

新校舎（普通教室9、330名収容）が完成したのは1973年3月、早や第1回目の増築完成は1975年1月（6教室、170名）、これに普通教室を一つ分割して計16教室にして500名収容にした（1教室平均31名x16教室）。ところが1977年5月には生徒数ははや510名になり、視聴覚室（現在の小学部コンピューター室）を普通教室に転用するなどして17学級を維持したが、生徒数の一層の増加を考慮して1978年6月、駐車場の地に中学部用の5教室と、土地構造の関係から生じる地下空間645平方メートルを地下ガレージにして第2回目増築工事が開始した。上掲写真のオレンジ色の壁の校舎。奥の旧校舎の右端のグラウンドに面した建物は体育館。

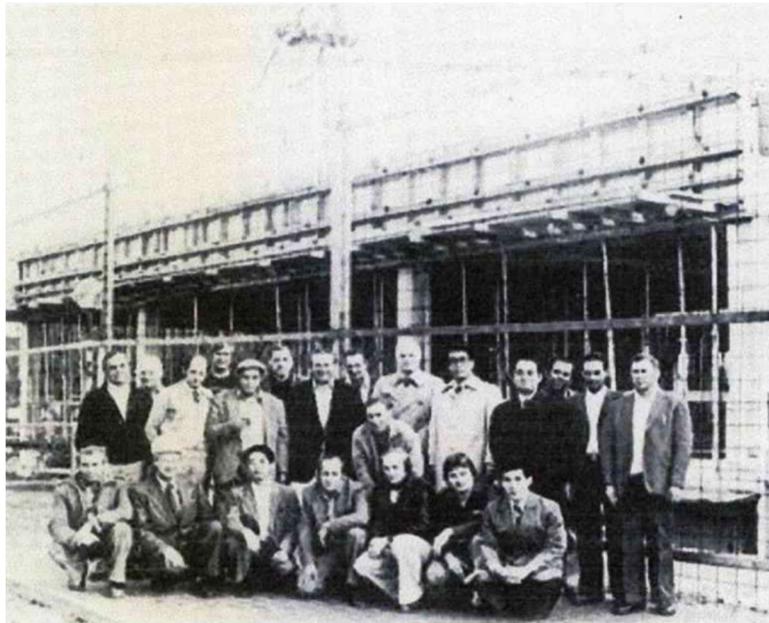
当時150万マルク（約1億6千万円）の総工費に対しては、企業寄付金と銀行借入れと国庫補助で対処して1979年3月に完成し、これで普通教室は21室となり、収容人数は700名になった。

この年の4月、全日校内に「日本語教室」が開設され小5のみ、週日夕方に授業が始まった。

尚上記の「駐車場の地」というのは、前回の「JISDの宝」第6回掲載の写真中、左下に車が並んでいる場所のことである。その手前の「学校菜園」は1991年度一杯まで存続した。その菜園も1973年以来18年の長きに亘って子供達を引き付ける本校の宝であった。



もとの駐車場に建築。地盤の関係から地下は駐車場、地上階は教室。



1978年9月29日、上棟式 花環が頭上に。
(以上写真2点、本校創立十周年記念誌より)